

CERTIFIED DIVER PARTICIPATION FORM



ようこそ！MV TUSA VI

(表裏の2 ページ)私達の質問は T6 号にてダイビングをより快適にまた安全性を理解するためのものです。
全ての事項をよく読んで頂きご理解の上でご記入願います。ご不明な点が御座いましたら私達(乗組員)にお気軽にご質問下さい。
このフォームに必要な事項を記入のお時間を頂き誠に有難う御座います。T6 号にてGBR ダイビングをお楽しみ下さい。

個人情報(ローマ字にてご記入願います)

お名前:

EMAIL アドレス:

ご宿泊先(HOTEL):

日本の住所:

電話番号:

お誕生日(日/月/年):

年齢:

ダイビング情報

ライセンスカード(C カード)の指導団体名(例. PADI, NAUI)

C カードのレベルと認定番号(例. Open Water, Rescue)

今まで潜ったダイブ本数は?

最後に潜ったのはいつ?

緊急連絡先

お名前:

電話番号:

MEDICAL STATEMENT & DISCHARGE OF LIABILITY

免責事項

本免責事項は『ツサダイブチャーターズ』及びその取締役員、従業員、エージェント、インディペンデント・コントラクター(総称して以下『ツサ』とする)と
あなたのお名前

との重要な契約であり、法によって認められる範囲において『ツサ』に提供される今ダイビングトリップ及び他のサービスにおいても生じうるいかなる損害、死亡、負傷等についてもその損害や人身障害が『ツサ』の直接的、間接的理由に関わらず、財産相続人または管理人、家族の請求に対し『ツサ』は一切責任を負うものではない、損害補償義務を免除されるものであるという契約の条件をここに示します。

私はレクリエーション目的で行われるアクティビティに参加し多大なる肉体の酷使、または身体的リスクが伴う事を認識しています。さらに今ダイビングトリップに参加することによる負傷のリスクがあり、そのようなリスクを負う可能性があることを認識しています。

同意書

免責事項に氏名を記入し、このフォームに署名することによって、私は、免責事項を読み、内容を理解、同意し、病歴/診断書に同意するものです。

病歴確認事項 (YES または NO 該当する方を○で囲って下さい)

- あなたは過去また今現在、ダイビングやシュノーケルに影響を及ぼす可能性のある病気やけがを負った事がありますか?
YES / NO
- 過去また今現在でダイビングに関連する病歴や怪我、心臓や肺疾患、喘息、てんかん(発作)、糖尿病等がありますか?
YES / NO
- 定期的処方されているお薬、また市販の薬品を服用されていますか?
YES / NO
YES の場合その薬の種類(名前) _____
- 医学的・物理的にダイビング/シュノーケルに適していますか?
YES / NO

もし上記 1~3 の質問で YES がある場合には必ずダイビングインストラクターにお伝え下さい。我々は安全で楽しいダイビングをご提供させて頂くためにご質問等をさせて頂きます。決してダイビングができない訳ではありませんが場合によっては QLD 州による医師の病歴診断書を必要とする事も御座います。

私の病歴について上記の情報に間違いはありません。私は過去または今現在の健康状態を明らかにしなかった場合、記載漏れの事項に関する責任を負うことに同意します。

参加者署名: _____

日付(日/月/年): _____

親権者または保護者署名: _____

Dive Supervisor: _____

DIVE STAFF USE

C CARD SIGHTED: YES NO

DIVE LOG BOOK SIGHTED: YES NO

Note: If no refer to 'No C Card Procedure'

GUIDED DIVE REQUESTED: YES NO

MEDICAL STATEMENT REVIEWED: YES NO

Note: If Medical Advice is sought or Diver cannot dive due to Medical reasons, complete a Tusa Dive Medical Assessment Form

Aug/2012 NAATI-Mika #48816



ダイバーの皆様へのご注意点

TUSA DIVE では以下のポリシーの下で活動しております。以下の注意点は厳密に守るようにして下さい。

- ・全てのダイビングで常にバディダイビングで行動する事が義務付けられております。
- ・アルコールの飲酒後のダイビングとその他の水中アクティビティにはご参加する事が出来ません。
- ・レクリエーションダイビングのため減圧不要限界内での安全なダイビングを行なって下さい。
- ・40メートルを超えるダイビングは TUSA Dive において全面的に禁じております。

また以下の安全なダイビングをするための注意事項も守って下さい。

- ・水面に浮上した際にタンク内の空気残圧は最小 50 バーまたは 500 psi です。
頻繁に自分の残圧を確認するようにして下さい。
- ・全てのダイビングで浮上する前には水深 5 メートルで最低 3 分間の安全停止(セーフティストップ)を行なって下さい。
- ・トレーニングを受けたまたは経験のある水深以上の深さには決して潜らないようにして下さい。
- ・無理なダイビングは避け自分の限界に合わせたダイビングをしましょう。
- ・ダイビング前後の脱水症状を避けるために十分な水分補給を行なって下さい。
- ・ダイビング後の飛行機搭乗(高所への移動)は最小 12 時間の休息をとるように推奨されています。
何日か連続したダイブまたは複数のダイブをされたり減圧停止を必要とするダイビングを行った場合には
最小 24 時間以上の休息を強く推奨致します。
- ・自分自身や他のダイバーの安全のためにもクルーの指示に従って下さい。
- ・ご心配、ご不明な点やお困りの点等が御座いましたらいつでもご遠慮なくクルーメンバーにお申し出下さい。

ダイブブリーフィングを注意深く聞き全てのダイビングを開始する前に以下を把握しておくようにしておいて下さい。

- ・ダイビングする場所の範囲とそのスポットの環境状況
(例：深さ、地形、水流、視界、出会う可能性のある海洋生物の生態など)
- ・エントリーとエキジットの方法とその場所。
- ・ダイビング責任者(スーパーバイザー)と見張りスタッフ(ルックアウト)の位置と役割。
- ・レンタルダイビング器材の使い方。
ご自身の器材を使用される場合、最近器材の点検を受けていない、または器材がきちんと
作動するか自信がない場合はご使用されない事をお勧め致します。
- ・ご自身及びバディの緊急用バックアップ空気源(オクトパス)の位置確認。

遭難の際、及び救助の手順。

- ・ダイビング中にバディを見失った場合、浮上する前に水中で見失ったその場にて
1分探して下さい。それでもバディが見つからない場合には安全な通常の浮上を行い
ボートにサインを出して下さい。
- ・船に戻るのに援助が必要、ただし緊急を要する援助が必要ない場合には
こぶしを握った状態で片腕をまっすぐ上げその状態を保って下さい。
- ・間違った救助を避けるため、水面に浮上した際またルックアウト(見張り)をしているクルーに求められた際は
そのクルーまたボートに向かって『OK』サインを返すようにして下さい。
- ・水中で万が一迷ってしまった場合には 1 分間に 18m のペースを超えないように安全に水面に浮上して下さい。
浮上する前にはバディに知らせて下さい。水面まで到達したら BCD を膨らませ浮力の確保、その後ルックアウトや
ボートクルーにサインを出して下さい。腕を上げて振るか BCD に付属しているホイッスルを鳴らして援助を求めて下さい。
- ・上記の方法で応答が得られない場合、また周囲に船が見えない場合等はレンタル BCD のポケットにある
セーフティソーセージ(シグナルフロート)を膨らませ海面に上げて救助を求めて下さい。
- ・夕暮れ時または、日が沈んでいる場合には配布されているケミカルライトを使って下さい。

リコールの手順。

水中でのリコールシグナルは独特な船舶のエンジン音 3 回または、ラダー(はしご)をたたき続けます。
メインの船舶から離れている場合テンダーボートが同じシグナルを使用します。
シグナルが聞こえたら安全なダイビングの手順を守りながら速やかに浮上しボートの方を見てクルーの指示を仰いで下さい。

水中カメラのレンタルをする事も出来ます。

ご希望の方は詳細や金額等を船上におります写真スタッフまたは日本人スタッフにお申し出下さい。

Aug/2012 NAATI-Mika #48816